

80302美容業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	11~12	店の玄関の開閉が少し重くなっているのだが、最近の顧客は高齢者が多いため、顧客が帰る際に本人が扉を開けて外に出ようとしたところ、段差を踏み違えて右膝を強打した。その後、無理をして仕事を続けたため、手術が必要な状態になった。	56	1	413	1~9
2	2017	12	16~17	店舗裏口から荷物を取りに道路に出ようとして、2段分のブロックから足を捻って着地し、骨折した。	34	19	921	1~9
3	2017	12	15~16	大掃除中、椅子の上に上がって窓を拭いていたところ、バランスを崩して転倒し、両手とお尻をつき、頭を地面にぶつけて切った。	45	1	371	1~9
4	2017	12	7~8	電車と徒歩で通勤し、ロープを跨いで事業場の駐車場敷地内へ入ろうとした際、誤って足を引っ掛けて転倒し、負傷した。	65	2	379	1~9
5	2017	12	17~18	店舗施術ルームのマット上で、お客様の腕を押し施術していたとき、右腕に力を入れたときに鈍い痛みがはしり、筋肉が切れたような感覚があった。その後、右前腕と二の腕に痛み・だるさ・違和感があり、痛くて力が入れられなくなった。	28	19	921	—
6	2017	12	16~17	洗髪作業のくり返しによるものである。	45	19	921	30~49
7	2017	11	11~12	美容室の敷地内の物干し場で踏み台に乗り洗濯物を干していたところ、バランスを崩し踏み台から落下した。落下の際に左腕	23	1	419	—

14	2017	9	9~ 10	お店の敷地内の物置で扉が外れ、足に落ちて指先が負傷した。	19	4	522	~ 49
15	2017	8	13~ 14	入社以来、美容師として毎日染毛剤を使用していたが、当月中旬頃から染毛剤の成分によるアレルギー反応から手湿疹、接触皮膚炎を発症した。また、それを原因としたカポジ水痘様発疹症（汎発型単純ヘルペス）が、体の至る所に発症した。	20	12	514	10 ~ 29
16	2017	8	11~ 12	店舗内、2階から1階へ繋がる階段を駆け下りた際、足元をよく見ておらず足を踏み外した。その際、身体を支えようと階段手すりに手をつき、衝撃で左中指の指先を骨折した。	22	3	413	10 ~ 29
17	2017	7	9~10	業務の清掃後の朝礼を始めるために換気のために開けておいた、消防用の外からも開けられる窓を閉めようとした所ブラインドカーテンのひもが、窓の外側に出ており、このままでは窓が閉められないので、窓枠に上り、手を伸ばし、ひもを取ろうとした際、窓が動き、バランスを崩し、4階より、地上に転落し、全身を強打した。直ちに救急車で病院に運ばれたが、死亡が確認された。	50	1	418	10 ~ 29
18	2017	7	20~21	朝、クラブハウス正面玄関前で、ご来場されたお客様の車からキャディバッグを降ろし運ぶ作業をしていた際、雨で濡れていた階段で足を滑らせ転倒しかけて左足首を捻挫した。	25	19	921	10 ~ 29
19	2017	5	20~ 21	サロン内の4階スタッフルームから、3階オフィスに通じる階段において足を踏み外し転んだ。階段最上段から階下まで転落し、頭、両肩、左膝を負傷した。	42	1	413	10 ~ 29
20	2017	5	14~ 15	ヘルプ勤務先の階段にて、ホテルのフロントから仕事場である地下1階のサロンへ、急いで両手に荷物を持って移動していた時、階段の電気が点灯していなかったため、足元を見誤り転倒し、階段から落ちて左手首を骨折した。	62	1	413	50 ~ 99
			9~	机などを収納する部屋で机を収納する際、足元に何かが引っ掛				50

21	2017	4	10	かっており、無理に引っ張ったところ机が倒れて足の上に落ちた。	20	6	529	～ 99
22	2017	4	16～ 17	シャンプー中にお客さまの頭を持ち上げた時、腰に負担がかかり激痛が走った。	35	19	719	1～ 9
23	2017	4	11～ 12	お客様の着物トジを見ている時に、しびれのため正座から立ち上がる時に足がうまくつけず右側に転び、右足の甲からにぶい音が聞こえた。そのあと悪寒がし、甲が腫れてきて、後日に右足甲の剥離骨折と診断された。	42	2	921	—
24	2017	3	9～10	顧客の左後頭部の毛髪をカットしていた際に、右手に持っていたハサミで左人差し指を切って負傷した。	59	8	364	10 ～ 29
25	2017	3	11～12	施術ルーム内でエレクトロハンドの機器を使用中、ベッドでうつ伏せのお客様の身体をマッサージしていたところ、中腰の姿勢で、腰部分を集中してマッサージした後に身体を移動し、姿勢を変えた時に腰に激しい痛みを感じ、力が入りにくくなった後、左臀部から足指先に痺れが出てきた。	35	19	911	10 ～ 29
26	2017	3	18～19	お客様の髪を切る際、左手で髪をはさみ上下に動かすため左手首をよく使い、シャンプーをする際も左手で頭を支えるため左手首を酷使する作業を続けていた。そのような状況が続き、左手首に痛みを感じ、徐々に痛みがひどくなり握力が入らなくなり、腫れてきた。	57	19	911	1～ 9
27	2017	3	11～12	仕事中にトイレに行った際、トイレのドアで右手小指を挟み骨折した。	26	7	419	—
28	2017	3	16～17	カット作業中、誤って左手中指をハサミで切り負傷した。	51	8	379	10 ～ 29
				朝に予約が入っていた為、事業場敷地内の駐車場に車を止め、				

29	2017	2	8~9	玄関前の花壇の脇の石の上に乗って近道しようとしたところ、足を置いた花壇の石が回るように滑り、左足をねじって手をついて転んだ。痛みがあったが立てたので、そのまま仕事をしたが、夕方から足が腫れ翌日病院へ行ったところ、足首の骨折をしていたものである。	57	2	417	10 ~ 29
30	2017	2	9~10	研修準備の最中、椅子を運ぶ際障害物を避けようとしたら滑って転び、右足小指を骨折した。	19	2	417	—
31	2017	1	9~10	買い出し中に、階段でつまずいた。	44	1	413	1~ 9
32	2017	1	12~13	被災者は、職場で椅子に座りながらヘアーをカット中、誤って椅子から落ち、右膝を床に強打する。	43	1	379	1~ 9
33	2016	11	11~12	店内においてカミソリの刃を交換する際、交換用ケースに刃を下に向けて差し込んで抜くところ、刃を上に向けて差し込んで抜いたため、刃がそのまま上を向いていて左手人差し指を負傷した。	23	8	364	1~ 9
34	2016	11	11~12	交差点進入にあたり徐行していたが、注意不足で左から走行してくる車に早く気づけず車後方部分に左から来ている車が追突。	37	17	231	1~ 9
35	2016	11	10~11	軽乗用車助手席に乗車中、信号のない交差点に進入した所、一旦停止をしなかった為右側より軽乗用車が来て衝突し受傷した。	50	17	231	1~ 9
36	2016	10	9~10	シャンプー、カラーリング、パーマ、ドライヤーを行う業務を主に担当していた。業務上、指の爪を短く切っていた。シャンプーやカラー剤、パーマ剤を洗い流す際に手袋はしていたが、客が多い時期が続いたこともあり、手袋の入口部分から薬剤を含んだお湯が両指先に染み込んでしまっていた。両手指先が少しずつ荒れ始め、最終的に両手指の第一関節から第二関節部分まで炎症し、痒み、痛み、腫れから出血し膿みが出る症状と	22	12	519	1~ 9

				なった。				
37	2016	10	10～ 11	校内にて、上司に呼ばれて立ち上がり、事務所から別の教室へ行こうと歩き始めた時、床に置いてあった大きな箱に躓き転倒。その際に右足を強打。	48	2	611	—
38	2016	10	22～ 23	店内にてシャンプーホースを修繕している際に工作バサミで誤って左手親指、人差し指を切ってしまった。	40	8	364	30 ～ 49
39	2016	9	11～ 12	車の運転中、停車しようとスピードを緩めている時に、後ろの車から追突された。	47	17	231	10 ～ 29
40	2016	8	11～ 12	客のシャンプーの施術を行う際、足をすべらしたので無理な体勢になり、腰を痛めた。	21	19	417	10 ～ 29
41	2016	8	17～ 18	店舗でエステの施術中に左ヒザがグキツとなり、その後も同様の状態が続いた。	45	19	921	1～ 9
42	2016	8	20～ 21	スタッフルームで、椅子に乗って流しの上にハンガーをかけようとしたところ、椅子が倒れて、流しに肘が入って打撲、足をひねってしまった。	65	1	371	1～ 9
43	2016	7	13～ 14	立って客のカットをしていた際に、床に落ちていた髪の毛を右足で踏んでしまい、右足が滑り転倒し、右足首を骨折した。	32	2	911	1～ 9
44	2016	7	17～ 18	美容室にて休日の練習中にT字のかみそりを使用し、誤って左手の中指を負傷した。	23	8	364	1～ 9
45	2016	7	10～ 11	講習に向かうため、横断歩道を歩行中、足を踏み外して、前に倒れ、両膝と右手を負傷した。	33	2	417	1～ 9
46	2016	7	1～2	営業中、使用したガラスコップを洗っていた際、手をすべらしてコップを割ってしまい、その際、ガラス破片により、右手の人差し指と親指を負傷した。	27	8	379	30 ～ 49

55	2016	5	9～ 10	店の消毒室前で、ほうきの毛をとる為、持つ部分を逆さにしていた柄の部分をもたごうとして、そこに引っかかって転んだ。	58	2	379	50 ～ 99
56	2016	5	17～ 18	店舗にて、セラピストとして施術を重ねているうちに、エッセンシャルオイル等の外用剤の影響から次第に肌荒れが起こり、そのまま施術を続けた結果、肌荒れから小さな傷ができてしまった。	29	12	519	10 ～ 29
57	2016	5	18～ 19	美容室で業務を終え、バックルーム手前で制服を着替えようとした際、誤って尻餅をつく形で転倒し、左手を床についた際に負傷した。	62	2	418	1～ 9
58	2016	5	9～ 10	店の入口付近にて、植木を切っていたところ、左手中指指先を切ってしまった。	42	8	521	1～ 9
59	2016	5	0～1	職場で仕事中に右肩が激痛のため、動かせなくなった。	46	19	921	—
60	2016	4	15～ 16	帰宅しようとして店舗前の駐車場に出た際、濡れた地面に足を滑らせて、足をくじいた。	30	19	417	1～ 9
61	2016	4	13～ 14	2階バックルームに上がる階段で、片手にカルテを持ち下っていたところ、雨で階段が濡れていた為、足を滑らせ、左足首、靭帯の損傷。	21	1	413	10 ～ 29
62	2016	4	11～ 12	研修センター内にある自動販売機前にて、食事が終わりジュースの缶をゴミ箱に捨てに行く途中、自動販売機の補充をしていた人が急に販売機を開けた時に被災者と販売機が衝突し、雨で濡れていた地面で足を滑らせ足首を捻挫し、小指を骨折した。	33	2	391	—
63	2016	4	14～ 15	社内行事である運動会で、ボールが右手に当たり負傷した。	29	6	379	1～ 9
64	2016	4	10～ 11	バックヤード（スタッフルーム）で顧客カルテを書庫から出す作業を行っているとき、書庫の扉をはずそうとしたところ、扉が重かったため、両手で支えきれず落としてしまい、右足の上	22	4	611	1～ 9

				に扉が落下したため、右足親指を負傷した。				
65	2016	4	16～ 17	派遣先のスタッフルーム内で、洗濯機を回す準備中に、近くに あった割れたコップの入ったゴミ袋に右手の甲があたり、当該 部分を切ってしまった。	41	8	529	1～ 9
66	2016	4	9～ 10	美容室内にて、シャンプー・カラー塗布時、ジアミン類、アミ ノフェノール、ニトロフェノールの酸化染料で、手から腕にか けて熱を持ち膿が出て全体に腫れ上がった。	22	90	519	1～ 9
67	2016	4	14～ 15	玄関掃除をしている時、高い所を拭こうと思い、丸イスに乗り 作業した。降りる時にバランスをくずし左側に落ちた。	54	1	391	1～ 9
68	2016	3	13～ 14	店の中で移動中に、ドライヤーコードに足をひっかけてころん だ。	56	2	416	1～ 9
69	2016	3	9～ 10	開店前にビルの4階に資料を取りに行った帰り、両手に物を持っ た状態で転んだ。手をつくことができず、足首の靭帯を3本と足 の指も切ってしまった。	22	2	413	100 ～ 299
70	2016	3	15～ 16	事業所内の鏡に向かってしている顧客の後ろで、カット後の次の工 程である、カラーリングの準備のため、クロスをつけかえて、 カラー材料を作りに行こうとして腰をひねった時、腰に激痛が 走った。	32	19	921	1～ 9
71	2016	3	11～ 12	就業時シャンプー中に、どうしても腰に負担のかかる姿勢をと るため、腰を痛めた。	23	19	921	10 ～ 29
72	2016	3	21～ 22	ショッピングモール内の店舗での業務終了後に、従業員専用階 段から転倒し、顎肋、左腕を強打した。	38	2	413	1～ 9
73	2016	2	19～ 20	営業終了後、サロン内で休憩をしていた所、足を滑らしたもし くは立ちくらみ等の原因で、セット面に付属しているガラス テーブルに手を掛けた際にガラスが割れ右腕をガラス断面で負 傷した。	25	8	529	1～ 9

74	2016	2	20～ 21	仕事場で掃除をしている時に、床が滑りやすく物にあたりそうになり、滑って後ろ向きに転倒し手をついたため、左手を骨折した。	25	2	417	1～ 9
75	2016	2	16～ 17	店舗の外にある倉庫に、ゴミと使用済みタオルを持っていく際、途中の道幅が工事中であったため、狭くなっており段差のある箇所でバランスを崩し、足を捻ってしまった。	33	19	418	1～ 9
76	2016	1	8～9	店頭入口にて、開店準備のため、店舗内にある案内ボードを店舗外の店頭入口側に運び出す際、自動扇下に敷いてある床マットの端でつまずき、転倒した。	55	2	418	1～ 9
77	2016	1	9～ 10	朝、出勤し、会社敷地内に車を止め、会社に向かって歩いていたら、停めてあるはずの自車が駐車位置から下がってきて、身体の後ろから接触した。咄嗟に避けたが間に合わず、車に引かれる形となり、転倒した。	42	6	231	1～ 9
78	2015	11	13～ 14	スタッフルームへ乾燥し終わった洗濯物を他スタッフがコロ付きのカゴに入れて運んで来たので、手伝おうとしたのだが、次の予約が迫っていたので、急いでかき入れようと思い中腰のまま、山盛りの洗濯物を勢いよくひっぱり出した時に、左腰背部に激痛が走り動けなくなった。	30	19	911	1～ 9
79	2015	11	9～ 10	美容室内でカット中、バリカンを取りに行こうとしたところ、床に落ちている髪の毛で滑って転倒し、肋骨を負傷した。	32	2	417	1～ 9
80	2015	10	0～1	同僚が運転する自動車に同乗中、単独事故を起こし負傷した。	21	17	231	10 ～ 29
81	2015	10	16～ 17	タオルを持っていて足元が見えない状態で事業所内を歩行していたところ、床の段差にひっかかって転倒し右膝蓋骨を骨折した。	49	2	417	1～ 9
				閉店後の店内において他の従業員とともに練習会（全員参加）				

82	2015	10	19～ 20	を行っている最中、美容器具の入っているワゴンに被災者の衣服等が引っ掛かり、ワゴンが倒れた。倒れたワゴンが右足先端を直撃し、負傷した。	20	7	362	1～ 9
83	2015	10	18～ 19	受付のフロントで、パソコンのコードに足をひっかけて転び、左肩を強打した。	38	2	419	1～ 9
84	2015	10	8～9	朝の清掃で、敷地内駐車場のはき掃除をしていたところ、車止めにつまずき転倒し負傷した。	56	2	416	1～ 9
85	2015	10	8～9	仕事の準備作業中、前日の雨で窓が汚れており拭こうとして脚立に上り窓を拭いていた所、下が砂利で足場が悪く、バランスをくずして脚立と共に落下、左足を受傷した。	58	1	371	1～ 9
86	2015	9	9～ 10	店内清掃をするため、セットイス（約15kg）を持ち上げ移動させていた時、急に重いものを持ち上げたためか腰に激痛が走り負傷した。	24	19	612	1～ 9
87	2015	9	15～ 16	倉庫へ売上伝票を取りに行こうとした際、店舗から倉庫に通じる通路の石畳みでつまずき転倒し、左足を骨折した。	58	2	418	1～ 9
88	2015	9	20～ 21	外灯の電球交換時に男性2名で被災者を持ち上げた際に落下。その際に後頭部を強打。	30	1	911	1～ 9
89	2015	9	11～ 12	ダンボール箱を移動するため持ち上げようとしたところ、シャンプー・カラー剤が大量に入っていたため、10kg以上の重さがあり腰に激痛が生じ、歩行及び立ち上がることができなくなった。	30	19	611	1～ 9
90	2015	8	17～ 18	施術用ベッドの上で客の背中を親指で施術していた際、親指に力を入れた時に左手小指を捻ってしまい手首と小指の間に痛みや腫れが生じた。	50	19	911	1～ 9
91	2015	8	13～ 14	店の前を掃除中掃除用具に足をひっかけて転倒し、両手を付いて右手首左肘を痛めた。	68	2	379	1～ 9
92	2015	8	18～	店舗の屋根から、屋根にのってしまったタオルを取りにいこう	24	1	415	1～

			19	としてバランスを崩し転落。両足を骨折した。				9
93	2015	7	11～ 12	ヘアスタイリストになるプレッシャー、仕事の責任から、精神的に不安定になり病院を受診した。	23	90	911	1～ 9
94	2015	7	16～ 17	2Fの洗濯物（タオル等）を取りに行こうとして、1Fから階段のドア（木製）を引いて開けた際、誤ってドアを鼻に強打し負傷した。	24	3	418	1～ 9
95	2015	7	18～ 19	客の髪の毛のカット作業中、就業直前で慌てていたため手元が狂い、髪の毛をつかんでいた左手人差し指先端をハサミで引っかけてしまい、切傷した。	28	8	364	10 ～ 29
96	2015	5	7～8	美容室のシャンプーブース内で、シャンプー中の客の首の下にホットタオルを敷くため、スチーマーのタオルを取り、戻る途中、客の足元とシャンプーブースの仕切り板の隙間を通るときに、客に当たらないように爪先立ちで移動した。このとき膝が伸びたことにより膝を脱臼、さらに転倒してしまい負傷した。	23	2	416	1～ 9
97	2015	5	9～ 10	美容業の仕事中に店内で施術の際に、薬剤による手荒れから負傷。	25	99	519	10 ～ 29
98	2015	5	12～ 13	来店客の頭髪をカットしていた際、右手首に強い痛みを感じた。	48	19	921	1～ 9
99	2015	5	15～ 16	使用済みタオルを地下へ搬送するため、荷物用のエレベータを使用していた際、手動の扉を閉める時に誤って右手の親指を挟んでしまった。	20	7	214	30 ～ 49
100	2015	4	15～ 16	婚礼業務の荷物を積み込むため、車を移動しようと駐車場へ向かおうとしているとき、自動ドア前にいた客を避けて外に出ようとしたところ、誤ってドアではなく開かないガラスのほうへぶつかってしまった。反動で後ろによろめき、右足が弱いこともあって、足がもつれてしまい、転倒した。	40	3	418	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。